

2010年3月16日

 郵便事業株式会社
 関東支社

第7回 全日本年賀状大賞コンクールの審査結果と作品の公開

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉眞一）は、先に募集しておりました「第7回 全日本年賀状大賞コンクール」の入賞者を発表いたします。

本コンクールは、すべての世代の方々に、年賀状作成を通じて「手紙の良さ」を実感していただくことを主な目的として開催しております。平成21年11月16日（月）から同年12月18日（金）まで作品を募集したところ、合計80,224点ものご応募をいただきました。

1 関東支社管内の入賞者

[別紙](#)のとおり

2 応募作品数(全国)

部門	版画部門	絵手紙部門	ことば部門	写真部門	合計
応募総数（点）	7,991	60,103	10,739	1,391	80,224

（参考：関東支社管内応募作品数）

（単位：点）

県名	版画部門	絵手紙部門	ことば部門	写真部門	計
茨城県	22	2,037	178	45	2,282
栃木県	16	885	140	7	1,048
群馬県	161	1,243	602	75	2,081
埼玉県	51	1,769	280	36	2,136
千葉県	484	1,273	514	81	2,352
合計	734	7,207	1,714	244	9,899

3 入賞作品数

(単位：点)

賞	版画部門	絵手紙部門	ことば部門	写真部門	計
年賀状大賞	4(0)	4(0)	4(1)	4(1)	16(2)
文部科学大臣賞	3(0)	3(1)	3(1)	-	9(2)
日本郵便賞	1(0)	1(0)	1(0)	4(0)	7(0)
NHK学園賞	4(0)	4(1)	4(0)	4(0)	16(1)
奨励賞	40(6)	40(5)	39(5)	40(7)	159(23)
計	52(6)	52(7)	51(7)	52(8)	207(28)

学校賞	101(13)校
-----	----------

※()内は、関東支社管内の入賞数

4 作品の公開

多くの方々にご覧いただけるよう、以下のとおり、入賞作品を公開します。

- (1) ゆうびんホームページ全日本年賀状大賞コンクールのページ
(<http://www.post.japanpost.jp/contest/07/index.html>) において、平成22年3月中旬から入賞作品を掲載いたします。
- (2) 通信総合博物館(ていぱーく(東京都千代田区))では、平成22年3月18日(木)から同年3月31日(水)まで入賞作品を展示いたします。

5 表彰について

各部門の年賀状大賞、文部科学大臣賞、日本郵便賞及びNHK学園賞受賞者については、各支社単位で平成22年3月末頃までに、表彰を行う予定です。

6 第7回全日本年賀状大賞コンクールの概要

- (1) 主催
郵便事業株式会社
- (2) 後援
文部科学省、社団法人日本版画協会、学校法人日本放送協会学園、
全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、
全国高等学校長協会、日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会
- (3) 募集部門及び募集期間

募集部門	募集期間	応募区分
版画部門	平成21年11月16日(月) ～ 同年12月18日(金)	●幼児・小学1～3年生 ●小学4～6年生 ●中学生・高校生 ●一般
絵手紙部門		
ことば部門		
写真部門		

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便事業株式会社 関東支社 総務部 広報担当

電話：048-600-2104

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便事業株式会社 関東支社 営業部 代理店・個人営業担当

電話：048-600-2146